

明日起きてもおかしなくない東海地震

東海地震とは？

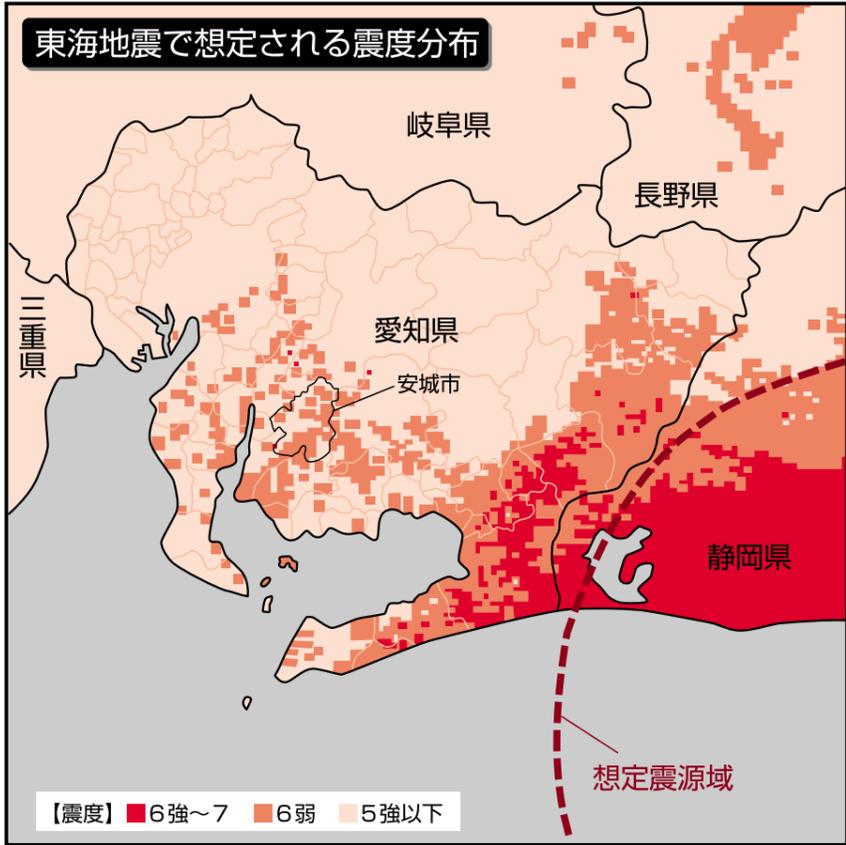
昭和51年（1976年）に、静岡県を中心とした東海地域で大地震が起きる可能性が大きいとする東海地震説が発表されました。それ以来、地震の観測体制が整えられ、静岡県西部・駿河湾一帯を震源域とするマグニチュード8クラスの大規模地震により、強い揺れや津波などの被害が広い範囲で起きると予測されています。

前回起こったのは1854年。その安政東海地震以来約150年が経過しており、歴史的な経緯などから見て、東海地震はいつ発生してもおかしくないと言われています。

安城市も震度6弱の想定地域に

昨年12月、内閣府中央防災会議が東海地震の最終報告書をまとめました。その結果、従来の想定震源域が西（愛知県側）に大きく移動し、安城市も震度6弱以上の揺れが想定される地域に含まれました。

国は、東海地震で著しい被害を受ける恐れがある地域を「地震防災対策強化地域」として指定しています。具体的には「震度6弱以上の揺れが発生する恐れのある地域」「3m以上の津波の発生が予想される地域」などです。



用語解説

- マグニチュードと震度**
 地震そのものの規模を表す単位が「マグニチュード (M)」で、マグニチュード7以上の地震を大地震と呼ぶ。一方、「震度」は、揺れを感じた場所での揺れの強さの程度を表す尺度。「震度」が1つの地震に各地で様々な値を示すのに対して、マグニチュードは1つの値となる。M値が1増えると、地震エネルギーが約30倍になる。東海地震は、M8クラスと予想されており、兵庫県南部地震（阪神・淡路大震災）のM7.3を大きく上回る大規模な地震と言える。
- 直下型地震と海溝型地震**
 内陸部に震源を持つ地震が、兵庫県南部地震に代表される「直下型地震」。都市直下に震源を持つ地震が起こると、規模が必ずしも小さくなくても大災害になる危険性が高い。それに対して、東海地震は「海溝型地震」で、「プレート」と呼ばれる海底の岩盤（厚さ数10km～200km）が、長年にわたるひずみの蓄積に耐えられず、はね上がるときに起きる。非常に規模が大きく、揺れが広い範囲に及ぶのが特徴である。

警戒宣言発令時の対応

電気 使用できるが、できるだけ使わない。	ガス 使用できるが、火元から離れない。
水道 使用できる。（水は普段からため置きしておく）	電話 使用できるが、できるだけ使わない。通話が集中すると規制される場合もある。
鉄道 最寄りの安全な駅に停車し、運行中止。	道路 避難路及び緊急輸送路確保のため交通規制が行われる。
銀行 原則として営業を停止する。	病院 外来診療を中止する。
学校・幼稚園・保育園 児童生徒・園児は、原則としてすぐ帰す（集団下校）か、保護者に引き渡す。	コンビニエンスストア できる限り営業を続ける。

警戒宣言が発令されたら？

現在、気象庁では、東海地震の発生を予測するため、様々なデータを24時間体制で監視しています。そのデータに異常が現れ、専門家の判定により地震発生間近と判断された場合、内閣総理大臣が「警戒宣言」を発令することになります。

警戒宣言とは、「数時間以内、もしくは2・3日以内に大地震が発生し、強化地域は震度6弱以上の揺れに襲われる可能性が高い」という警告が発令されると、交通機関やライブライン、学校などについて、一般的には左表のような対応がとられます。

また、警戒宣言は、テレビやラジオ、広報車などを通じて広く周知されます。そのときにパニックに陥らないよう、あらかじめどのような状況になるかを予測し、いざというときにすばやく安全に行動できるように準備しておく必要があります。

東海地震だけじゃない 東南海地震と南海地震も同時に発生？

震度予測を初めて公表

東海地震のほかにも、浜名湖沖から紀伊半島沖までを震源域とする「東南海地震」と、紀伊半島沖から四国沖までを震源域とする「南海地震」という2つの大地震発生の可能性が指摘されています。昨年12月には、政府の地震調査委員会が東南海地震（想定M8.1）と南海地震（想定M8.4）について、主な都市の震度予測を初めて公表しました。どちらも前回の発生時を上回る規模となると想定され、この地方にも大きな揺れをもたらすことが推測されます。

もし、今後3つの地震が同時に発生すれば、未曾有の超巨大地震になる可能性も。被害を受ける地域も関東から九州までの広い範囲に広がり、その影響は計り知れません。

歴史が語る周期性

江戸時代以降、主に太平洋沿岸部の地域は、90～150年おきに大地震に見舞われてきました。東海地震をはじめとする海溝型地震は、周期的に起きています。1605年の「慶長地震（M7.9）」、1707年の「宝永地震（M8.4）」、1854年の「安政東海地震（M8.4）」・「安政南海地震（M8.4）」は、3つの地域の地震

